

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/05/18

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.55	-0.17
JPY/THB	0.2671	-0.0017
USD/JPY	129.38	0.22
EUR/THB	36.44	0.23
EUR/USD	1.0550	0.0116
USD/CNH	6.741	-0.056
SGD/THB	24.95	0.02
AUD/THB	24.29	0.09
USD/INR	77.57	-0.26
USD Index	103.36	-0.83

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.679	-0.003
10Y (THB)	3.425	0.035
5Y (USD)	2.963	0.137
10Y (USD)	2.986	0.104

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,818.9	4.9
WTI (Oil)	112.40	-1.8
Copper	9,366.0	127.5

Stock

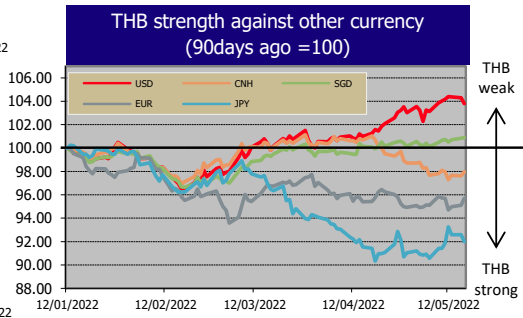
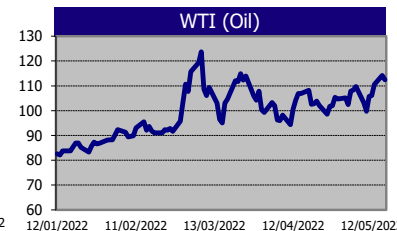
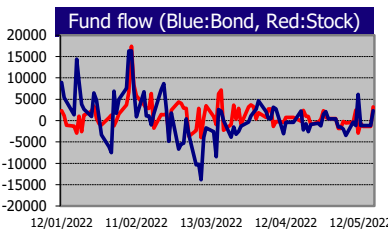
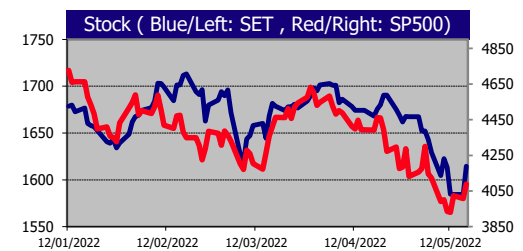
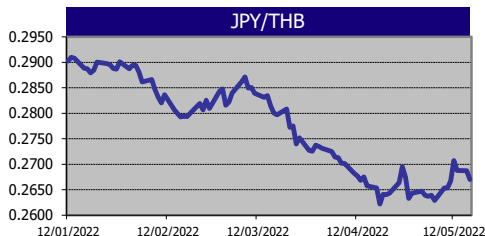
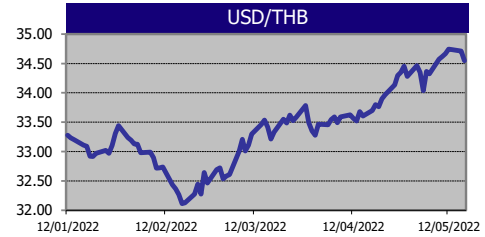
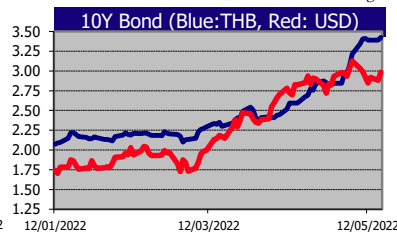
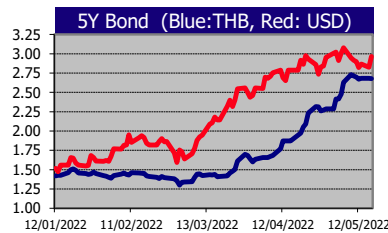
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,614.49	30.11
NIKKEI (JP)	26,659.75	112.70
DOW (US)	32,654.59	431.17
S&P500 (US)	4,088.85	80.84
SHCOMP (CN)	3,093.70	19.95
DAX(GER)	14,185.94	221.56

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	3,205	4539.9
Bond net flow	2,312	3440.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下落。バンコク時間は34.70近辺でオープン。上海のロックダウン懸念後退から人民元や中国株が大きく買われると、パーツもつれ高の展開を辿り、アジア時間は一時34.50を割り込んだ。海外時間に入ると、米金利が上昇したことでドルパーツも反発し、結局34.55近辺にてクローズした。この日はタイ国家経済社会開発委員会 (NESDC) が2022年の第1Q・GDPを発表し、結果は+2.2%となったが、東南アジア主要6か国の中では最低となり、経済回復の鈍さを意識させられる結果となった。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。東京時間は128.95円近辺でオープン。上海のロックダウン懸念が後退する中、アジア株式市場やアジア通貨は買いが先行し、リスクセンチメントの改善からクロス円主導でドル円も底堅く推移。米金利も上昇基調で推移し、米10年金利が3.00%近辺まで上昇を見せる中、ドル円は129円半ばまで上昇。NY時間にはパウエルFRB議長からタカ派スタンスの発言が見られたが、米株が堅調推移する中でドル円も底堅く推移し、結局129.35円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

昨日は久しぶりに主要通貨に対しドルが売られる展開となり、リスクオフ的なドル買いに一巡感がでていました。ドルパーツも34.70台から一時34.40台まで低下しました。中国のロックダウンの影響はアジア通貨の重しとして働いていますが、上海で3日連続で隔離外のコロナ新規感染者がゼロとなったことなど少しずつではあるものの反転材料も見受けられます。ただ、金融政策という面では米国と他国の差は開いたままです。米国では昨日発表の小売売上高が強く、堅調な需要を背景に利上げを実施することができるのに対して、他の多くの国では供給サイドからくるインフレ対応のため利上げを実施するのでスタグフレーションリスクが高くなります。タイでは短期のスワップ金利の上昇が激しく年内に数回の利上げを織り込むような動きとなっていますが、経済回復を優先するタイ中銀がバイハインドザカーブで動くのかどうか来月の金融政策決定会合に向けて注目していきたいです。(塩谷)